

会議の名称		平成29年度第3回福津市郷づくり推進協議会代表者会議
開催日時		平成29年9月29日（金）13:30～15:00
開催場所		市役所別館 1階大ホール
委員		【出席者】※（ ）は欠席 勝浦：新海悦生、伊熊泉 津屋崎：山脇清、御厨忠男 宮司：坂根康廣、（藤山昇） 福岡：小山勝昭、中村勝利 神興：掛札剛一、富松享一 上西郷：今里幸和、檜原純江 神興東：保本周司、中村良三 福岡南：原秀俊、川原睦夫
郷づくり マネージャー ・専任事務局員		【出席者】 御厨浩、大神常男、三原道雄、廣渡策生、鶴田隆子、原俊久、石田まなみ、古里美津子
職員		永島地域振興部長、増田学校教育課長、吉住学校教育課教育指導主事、堀田防災安全課長、松崎防災安全課安心安全まちづくり係長、香田総務課文書法制係長、笹田総務課文書法制係員、城野都市管理課計画係長
事務局		花田郷づくり支援課長（地域振興部理事）、石井郷づくり支援課郷づくり支援係長、梶原郷づくり支援課郷づくり支援係員
会 議	内容	1. 市長あいさつ 2. 依頼・説明事項 ①平成29年度福津市立小中学校校長研修会への出席について（学校教育課） ②福津市一斉防災訓練（11月11日実施）等について（防災安全課） 津波災害警戒区域の指定に係る住民説明会の開催について（福岡県[防災安全課]） ③投票管理者等（10月22日衆議院議員総選挙等）の選任依頼について（市選挙管理委員会[総務課]） ④都市計画マスタープラン策定に関する意見交換会について（都市管理課） 3. その他 ・市議会議員選挙の選挙日に係る請願について
	配付資料	・次第 ・席次表 ・平成29年度福津市立小・中学校校長研修会への出席について（お願い） ・平成29年度福津市一斉防災訓練概要 ・津波災害警戒区域の指定に係る住民説明会の開催について（ご案内） ・投票管理者等の選任について（依頼） ・都市計画マスタープラン策定に関する意見交換会についてお詫びとお知らせ

会議内容（要点）

1. 市長あいさつ

市長があいさつを述べた。

2. 依頼・説明事項

①平成29年度福津市立小中学校校長研修会への出席について（学校教育課）

学校教育課が小中学校校長研修会への出席を依頼した。

委員

出席者は学校運営協議会の委員を兼ねてもいいのか。

学校教育課

もちろん構わない。小学校長とは交流があると思うが、中学校長との交流の機会はあまりないと思うので、ぜひご参加いただきたい。

②福津市一斉防災訓練（11月11日実施）等について（防災安全課）

津波災害警戒区域の指定に係る住民説明会の開催について（福岡県[防災安全課]）

防災安全課が一斉防災訓練の概要説明と津波災害警戒区域の指定に係る住民説明会の開催について、説明した。

委員

前々から担当課には訓練内容を伝えているが、資料では神興東地域は体験型訓練のみの実施となっている。この資料を地域住民が見たときに、これだけの参加人数がいてこれだけしかないと感じ取られてしまう。実際は2部構成で、1部では避難訓練、2部では体験型訓練と炊き出しを行う。誤解が生じないようにきちんと正確に掲載してもらいたい。

防災安全課

記載内容など改めて見直すこととしたい。

委員

非常食が配られるのは任意訓練だけか。必須訓練だけの地域に配慮はないのか。

防災安全課

非常食は数に限りがあり、任意訓練をやっているところに配分するように考えた。今回はこれでいかせていただき、次回以降の検討材料としたい。

委員

必須訓練に重点をおいて取り組む地域もある。訓練の実態を認識した上で対応すべきではないか。

防災安全課

今回は、訓練参加の申し込みがあったところに対して割り当てている。申し込みはあくまで任意のため、申し込みがなかったところには配分していない。

委員

申請主義だからといって書類を配るだけでは不親切である。この代表者会議で地域に対して一斉防災訓練の案内をしているのだから、申し込みを締め切る前に地域に訓練内容を確認することもできたのではないかな。もっと丁寧に対応してほしい。担当課の対応は良くない。昨日、防災訓練の説明を地域で開催した際に出た、質問の答えがはっきりしなかった。先日の台風接近の際、漏水しているため池の下流にある施設に避難所を開設した市の考え方を答え

てほしい。

防災安全課

行政としては安全と判断して避難所を開設した。

委員

これまで経験したことのないような大雨など、経験則では話にならない。しっかり状況を調べて見解を述べるべき。担当課の受け答えは無責任ではないか。この対応を市長はどう考えるか。

市長

ため池については、議会でもやりとりがあったが、しっかりと検証したい。防災訓練については、今日の資料だけでは分からないので、意見をいただいて修正していきたい。訓練の主体が郷づくり単位ではないところもある。できるだけ郷づくり単位で訓練をしていただきたいと思っている。

委員

避難訓練でタオルを玄関にかけると留守宅であることが分かってしまう。防犯対策で警察との連携はどうなっているのか。

防災安全課

その旨警察署にはしっかりと伝えている。

委員

そういったことをこういう場で言ってもらえると安心する。そのような連携内容なども周知すべき。津波災害警戒区域の指定について、どのような津波の想定をしているのか。

防災安全課

西山断層の地震がM7.6で、最大3mの津波を想定している。詳細な災害想定は福岡県の説明による。

③投票管理者等（10月22日衆議院議員総選挙等）の選任依頼について（市選挙管理委員会[総務課]）

総務課が投票管理者等の選任について依頼した。

総務課

期限が非常に短く大変申し訳ないが、選出をお願いしたい。会議の日程等で期限を過ぎる場合は、その旨連絡をいただければと思う。

委員

選挙当日は投票所がプリンセス駅伝のおもてなし会場になっている。投票に差し支えないように内部で調整してほしい。

④都市計画マスタープラン策定に関する意見交換会について（都市管理課）

都市管理課が都市計画マスタープランの意見交換会の日程変更について説明した。

3. その他

・市議会議員選挙の選挙日に係る請願について

委員

選挙日程の変更の請願について、地域内で話したところ、これは政治活動に該当するのでは

ないかという意見があった。前回提案した請願を取り下げて、陳情でいきたい。

委員

請願は政治活動で、陳情は政治活動でないという根拠はない。請願権は全国民にその権利があり、これに対して、議会は答える義務が生じる。陳情はあくまで酌量を求めるものであって、多くのケースは資料配布のみで終わり、議題にすらならない。重みが違う。一部の議員が請願だと政治活動と捉えているようだが、その根拠について教えてほしい。地域として請願書はすでに提出している。

委員

これは代表者会議の場で機関決定をするべきものなのか。会長名で動くとなると地域の代表として動くことになるので、持ち帰って地域の同意を得ることが必要。

委員

先ほど選挙事務における管理者等の選任を代表者に委ねられたが、これを拒否することもできる。そう考えると、この代表者の意向で選挙も成り立っていることになる。あくまで請願はお願い事であって、政治活動に該当するという見解が分からない。

市長

地方自治法に規定されている住民自治の項目に請願権のことについて記載されている。この問題は非常にパブリックなものなので、請願そのものには問題ないと思う。例え陳情であっても文書で残るので意義はある。協議会会長名で出す以上は地域の代表として責任が出てくるので慎重に判断してもらいたい。

委員

請願が陳情に変わって内容が一部変更になっている。文書の内容的に政治活動に該当する可能性はないか。

委員

文面の捉え方の問題で、拡大解釈されればどのようにでも受けとられる。請願はあくまで賛同する人だけで請願するものであって、賛同を求めたものではない。前回の請願の文書内容でも何ら問題ないと思う。

委員

前回、請願の提案を受けて、各地域ではどんな意見が出たのか共有したい。

委員

まだ地域の意見は聞いていない。あくまで地域別の取り組みで良いと思う。

委員

地元の議員の意向は全員反対。地域としては陳情に変更して再度意見を聞くことにしたい。

委員

実際にやるときは地域に諮る。請願でも陳情でも構わない。

委員

地域内では検討していない。地域別での対応で良いと思う。

委員

まだ結論は出ていない。個人的には請願ではなく陳情ということで改めて検討したい。

委員

前回提案のあった請願について役員会で承認を得たが、紹介議員がまだ決まっていない。

委員

請願か陳情かはこの場で決めておいた方が良いのではないか。

委員

まず陳情して、その後請願するというのはどうか。

委員

請願が遅くなりすぎると審議不十分で時間切れになってしまうので注意が必要。

委員

主旨には賛成だが、請願になると議決事項になり、議員の表決が明らかになる。そのことで議員活動に影響は出てくる。また場合によっては市長不信任案が提出され、市長の議会解散権の行使も考えられる。もう少し穏やかなやり方を望んでいる。

委員

今回提案した陳情について、8つの郷づくり会長名には拘らず、各地域での対応ということにしたい。福間地域は会長名で提出する予定。

委員

会長名か自治会長名連名かどうかは統一した方が良いと思う。

委員

出すか出さないか、連名のあり方も含めて、地域の判断にまかせてほしい。

郷づくり支援課

郷づくり推進協議会長名の肩書きをつけた場合は、少なからず郷づくりとしての関わりは出てくるので熟慮してほしい。個人名となると直接議会事務局に提出していただくことになる。郷づくり支援課で預かることはできない。

委員

請願書は肩書きをつけずに賛同者の連名で議会事務局に直接提出した。

委員

各地域の意見を踏まえ、請願か陳情か、提出するかしないかも各地域で判断していただきたい。

・機構改革について

郷づくり支援課

機構改革により10月から世界遺産登録推進室と教育総務課の文化財係と史跡整備係が統合されて、教育部文化財課として創設された。

委員

世界遺産に関する観光や産業振興などほどの部署が担うのか。

地域振興部長

世界遺産関連については文化財課だけではなく、関係部課長による世界遺産保存活用連携会議を組織して取り組んでいく。

平成 29 年度第 3 回福津市郷づくり推進協議会代表者会議 次第

平成 29 年 9 月 29 日 (金)
市役所別館 1 階 大ホール
13 : 30 ~ 15 : 00

1. 市長あいさつ

2. 依頼・説明事項

①平成 29 年度福津市立小中学校校長研修会への出席について (学校教育課)

②福津市一斉防災訓練 (11 月 11 日実施) 等について (防災安全課)
津波災害警戒区域の指定に係る住民説明会の開催について (福岡県[防災安全課])

③投票管理者等 (10 月 22 日衆議院議員総選挙等) の選任依頼について (市選挙管理委員会[総務課])

④都市計画マスタープラン策定に関する意見交換会について (都市管理課)

3. その他

- ・市議会議員選挙の選挙日に係る請願について

【配布資料】

☐ 席次表

【依頼・説明資料】

- ☐ 平成29年度福津市立小・中学校校長研修会への出席について(お願い)
- ☐ 平成29年度福津市一斉防災訓練概要
- ☐ 津波災害警戒区域の指定に係る住民説明会の開催について(ご案内)
- ☐ 投票管理者等の選任について(依頼)
- ☐ 都市計画マスタープラン策定に関する意見交換会についてお詫びとお知らせ

「公印省略」

29福教学第2068号

平成29年 9月29日

各郷づくり推進協議会 会長 様

福津市教育委員会

教育長 柴田 幸尚

平成29年度福津市立小・中学校校長研修会への出席について（お願い）

平素より本市が目指す“地域とともにある学校”に向けてコミュニティ・スクールの推進において、深い御理解と様々な活動を通して温かい御支援を賜り厚く御礼申し上げます。

標記のことにつきまして別紙のとおり、地域の郷づくりの方々と市内小中学校長との意見交換会を開催いたしたく、ご案内申し上げます。ご多用中とは存じますが、御出席いただきますようお願いいたします。

今後とも学校・地域との連携を図り、郷づくりとの共働による取組を進めたいと考えておりますので、日頃より学校と関わっていただいている郷づくりの部会の方々にも御出席いただきますようご配慮をお願いいたします。

各郷づくりより1～2名程度、参加していただきますようご協力をお願いいたします。

記

日時 平成29年10月25日（水） 10：00～11：10

場所 福津市役所 別館1F 大ホール

＜本件に関する問い合わせ先＞

福津市教育委員会 学校教育課

参事兼主任指導主事 吉住 美津子

TEL 0940-62-5090

FAX 0940-43-9004

E-mail gakko@city.fukutsu.lg.jp

平成29年度 福津市立小・中学校

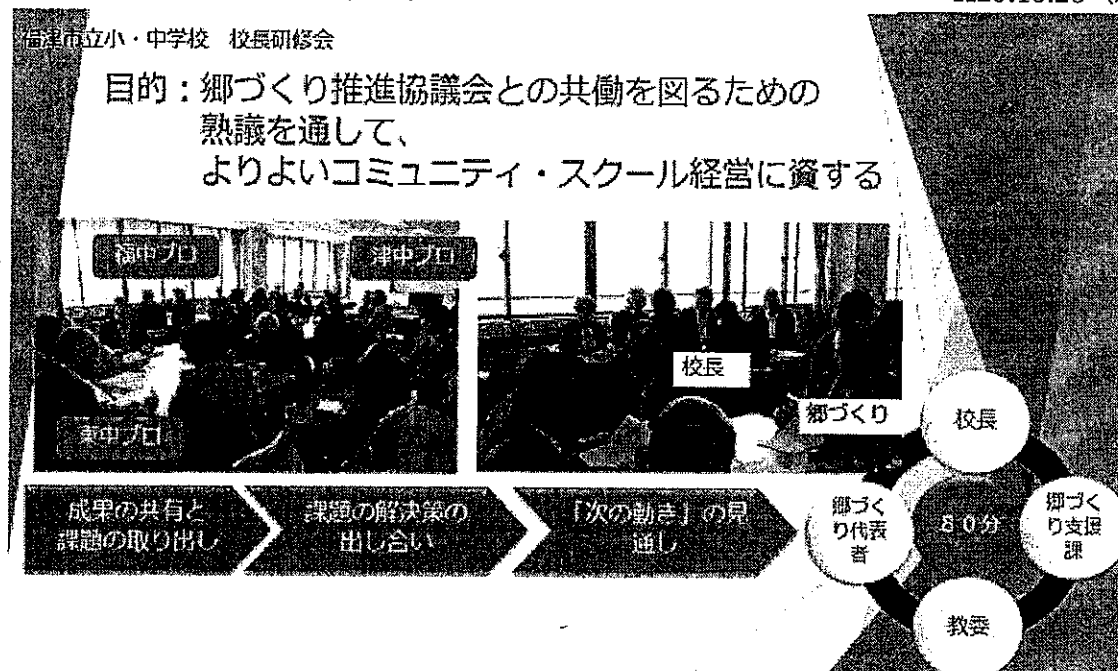
校長研修会（第5回）実施要項

- 1 目 的 郷づくり推進協議会と共働を図るための熟議を通して、よりよいコミュニティ・スクール経営に資する。
- 2 主 催 福津市教育委員会
- 3 期 日 平成29年10月25日（~~金~~^水） 10:00～11:10
- 4 会 場 福津市役所 別館1F 大ホール
- 5 対 象 者 平成29年度福津市立小・中学校長
- 6 日程及び内容

日 程	内 容
10:00	
	※校長と郷づくりの皆さんとの協議
	熟 議【ブロック別】
	「郷づくり推進協議会との共働をより深めるための方策について」
11:00	○市一斉防災訓練について
	○学校と地域をつなぐ役割について
	熟議内容のブロック別報告
11:10	
	閉会行事
	○挨拶
11:20	福津市教育委員会

■平成29年度校長研修会（5回）

H29.10.25（水）



【熟議】 「郷づくり推進協議会との共働をより深めるための方策について」
～学校と地域のパートナーシップの構築に向けて～

【目的】 ○学校と地域のパートナーシップの構築に向けて、学校と地域との連携・共働を図るための方策等を検討する。
○子どもたちの地域参画の場をつくるために学校と地域が情報を共有する機会とする。

【時間】 10:00～11:00（1時間程度）

【形式】 中学校ブロックグループ協議

【ブロック別協議内容】

（前半）①市一斉防災訓練について

②子どもたちの地域参画の場づくりについて

（後半）①学校と地域をつなぐ役割について

②学校や地域で取り組めることや工夫していくことについて協議する。

【その他】 ○司会者は本年度、中学校区ブロック担当校の校長とする。

FAX送信票



(FAX) 0940-43-9004

平成29年 月 日 ()

福津市教育委員会 学校教育課
参事兼主任指導主事 吉住美津子 行

全枚数(本票を含む) : 1枚

件名: 福津市立小・中学校 校長研修会(第5回) について

■郷づくり名 () 郷づくり

参加者名

役職	名前

※各郷づくりから、できるだけ1～2名参加をお願いいたします。

平成29年10月16日(月)までに福津市役所学校教育課
FAX(0940-43-9004)に送信をお願いします。

福津市教育委員会学校教育課

TEL: 0940-62-5090

FAX: 0940-43-9004

メール: gakko@city.fukutsu.lg.jp

参事兼主任指導主事 吉住美津子

平成29年9月29日 資料

※ 後日、差し換え予定

平成29年 福津市一斉防災訓練概要

第1部 必須訓練				
訓練対象	訓練内容	訓練開始時間	終了予定時間	備考
全市民	家屋内での防護姿勢の維持。玄関先にタオルを掲げ、隣組程度の規模で集合し点呼。	8:45	9:15	消防団員は市内広報

第2部 任意訓練							
訓練団体	訓練概要	訓練場所	参加人数	訓練開始時間	終了予定時間	消防署 資器材等	非常食 振り分け
福津市職員	・市役所近住職員・管理職による閉庁時発災対応訓練	市役所	100	9:00	12:30		
市立小学校	・防護姿勢後、一時避難訓練 ・児童引渡し訓練	各小学校	3,500	8:45	10:30		
神興東郷づくり	・消防署体験型訓練	神興東小学校	1,700	10:00	12:00	水消火器 応急担架 AED 放水体験 煙道 はしご車 警防課長講評	アルファ化米 250食 飲料水(500ml) 150本
有弥の里2区自治会	・消防署体験型訓練 ・講演会	有弥の里2区公民館	30	9:00	10:30	水消火器 講演者	アルファ化米 30食 飲料水(500ml) 30本
津屋崎郷づくり	・消防署体験型訓練	津屋崎中学校	350	9:30	11:00	水消火器 応急担架 AED 放水体験	アルファ化米 250食 飲料水(500ml) 150本
勝浦郷づくり	・消防署体験型訓練 ・防災〇×クイズ	勝浦小学校	200	10:00	11:00	水消火器 応急担架 AED 煙道	アルファ化米 200食 飲料水(500ml) 150本
光陽台1区自治会	・消防署体験型訓練	光陽台第1公園	100	9:10	10:00	応急担架 AED	アルファ化米 100食 飲料水(500ml) 100本
宮司郷づくり	・自衛隊炊出訓練 ・自衛隊講演会 ・避難所開設・引継ぎ訓練	宮司コミセン	700	9:30	11:30		アルファ化米 250食 飲料水(500ml) 150本
花見	・避難訓練 ・避難所開設・引継ぎ訓練	福間中学校	1,000	8:45	10:30	講演者	アルファ化米 250食 飲料水(500ml) 150本

平成29年度 福津市一斉防災訓練概要(平成29年10月18日 差替版)

第1部 必須訓練				
訓練対象	訓練内容	訓練開始時間	終了予定時間	備考
全市民	家屋内での防護姿勢の維持。玄関先にタオルを掲げ、隣組程度の規模で集合し点呼。	8:45	9:15	消防団員は市内広報

第2部 任意訓練								
訓練団体	訓練概要	訓練会場	参加人数	訓練開始時間	終了予定時間	消防署 資器材等	担当 消防団※	非常食 振り分け
福津市職員	・市役所近住職員・管理職による 閉庁時発災対応訓練	市役所	100	9:00	12:30			
市立小学校	・防護姿勢後、一時避難訓練 ・児童引渡し訓練	各小学校	3,500	8:45	10:30			
市立中学校	津屋崎中は授業として出身地3 会場で訓練補助。福岡中・福岡 東中は休校日(ボランティアとして 出身地の補助もしくは地域住民 として参加)。	各任意訓練 会場	-	-	-			
神興東 郷づくり	・消防署体験型訓練 ・幼稚園避難訓練 ・炊き出し訓練	神興東 小学校	1,700	10:00	12:00	水消火器 応急担架 AED 放水体験 煙道 はしご車 警防課長講評	8・9・10・11 分団	アルファ化米 250食 飲料水 (500ml) 150本
有弥の里2区 自治会	・消防署体験型訓練 ・講演会	有弥の里2区 公民館	30	9:00	10:30	水消火器 講演者	7分団	アルファ化米 30食 飲料水 (500ml) 30本
津屋崎 郷づくり	・消防署体験型訓練	津屋崎 中学校	350	9:30	11:00	水消火器 応急担架 AED 放水体験	1・2・5・6 分団 女性班	アルファ化米 250食 飲料水 (500ml) 150本
勝浦 郷づくり	・消防署体験型訓練 ・防災〇×クイズ ・炊出し訓練	勝浦 小学校	200	10:00	11:00	水消火器 応急担架 AED 煙道	3・4分団	アルファ化米 200食 飲料水 (500ml) 150本
光陽台1区 自治会	・消防署体験型訓練	光陽台 第1公園	100	9:10	10:00	応急担架 AED	女性班	アルファ化米 100食 飲料水 (500ml) 100本
宮司 郷づくり	・自衛隊炊出し訓練 ・自衛隊講演会 ・避難所開設・引継ぎ訓練	宮司コミセン	700	9:30	11:30		2分団	アルファ化米 250食 飲料水 (500ml) 150本
花見	・避難訓練 ・避難所開設・引継ぎ訓練 ・講演会	福岡中学校	1,000	8:45	10:30	講演者 応急担架	7分団	アルファ化米 250食 飲料水 (500ml) 150本

※「担当消防団」については、今後一部変更になる場合があります。

平成29年10月1日

関係各位

福岡県県土整備部港湾課長

北九州県土整備事務所宗像支所長

福津市防災安全課長

津波災害警戒区域の指定に係る住民説明会の開催について（ご案内）

平成23年3月の東日本大震災に伴う津波を受け、最大クラスの津波が発生した場合でも「何としても人命を守る」という考え方で、「津波防災地域づくりに関する法律」が平成23年12月に成立・施行されました。

法律は、津波災害警戒区域や津波災害特別警戒区域を指定することができることとなり、福岡県は、「津波災害警戒区域」（津波が発生した場合に、住民等の生命・身体に危害が生じるおそれがある区域）を指定していくこととしています。

区域指定により、津波に対する警戒避難体制の整備をより確実なものとすることができます。

つきましては、津波災害警戒区域の予定地内にお住まいの方などを対象に、法の趣旨、区域指定の目的などに関して、下記のとおり住民説明会を開催しますので、ご多忙中とは存じますがご出席いただきますようご案内申し上げます。

記

1. 説明会日時

（1）第1回目

日 時 10月21日（土）19時～

場 所 福津市文化会館 カメリアホール

（2）第2回目

日 時 10月28日（土）19時～

場 所 ふくとぴあ らくらくルーム

※第1回目・第2回目はともに同じ内容です。

2. 問い合わせ先

（1）福岡県県土整備部港湾課海岸係

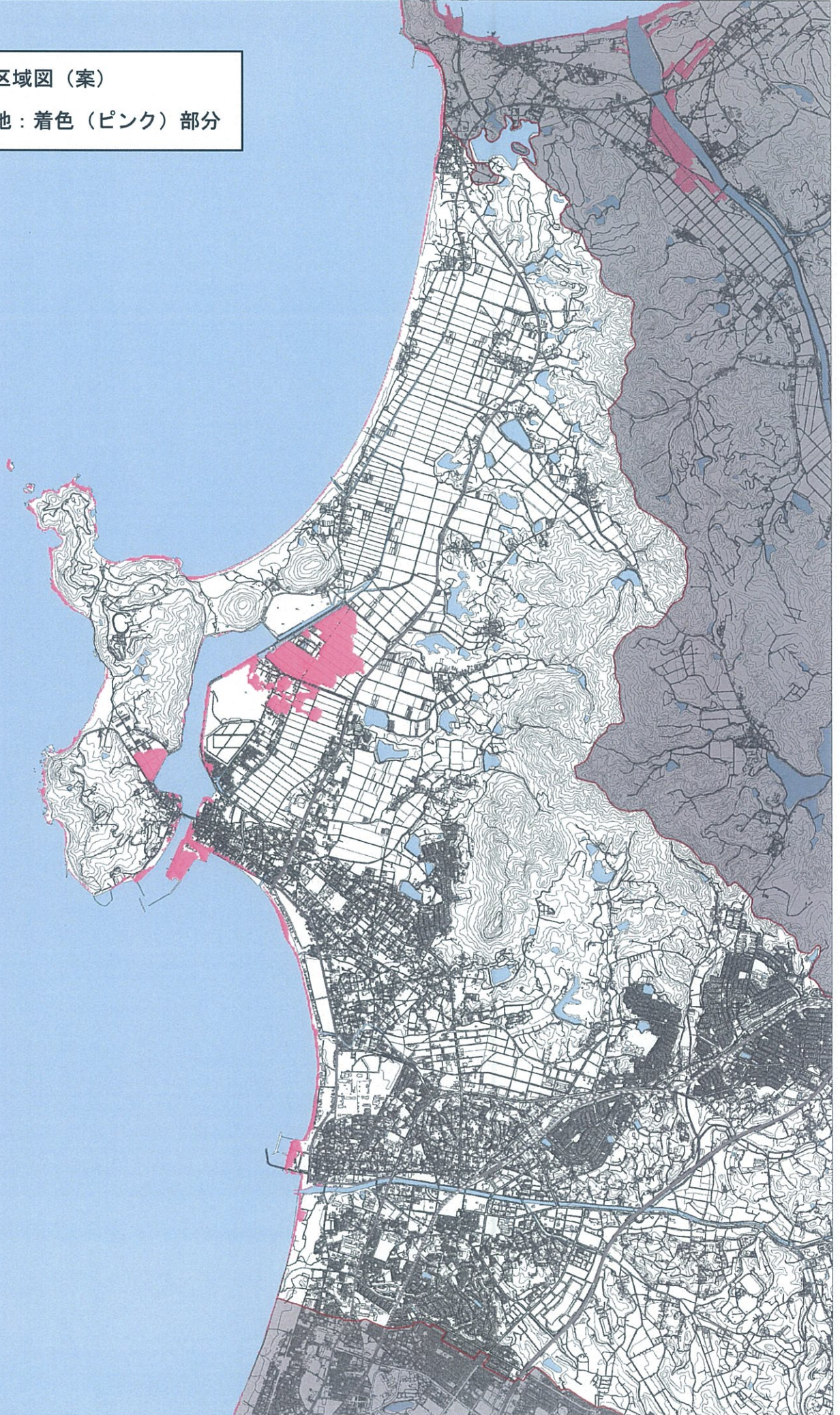
電 話 092-643-3676

（2）福津市防災安全課

電 話 43-8107

津波警戒区域図（案）

指定予定地：着色（ピンク）部分



(公 印 省 略)

29 福 選 第 6 4 号

平成 29 年 9 月 29 日

神興地域郷づくり推進協議会会長 様

福津市選挙管理委員会

委員長 青谷 喜美江

投票管理者等の選任について (依頼)

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、来る平成 29 年 10 月 22 日に、衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査を執行します。

つきましては、投票日当日の投票管理者等について、下記のとおり選任したいと考えておりますので、誠に恐縮に存じますが、貴協議会の区域内（各投票区の行政区は別表参照）の有権者の中からの推薦をお願いします。

また、推薦いただいた方々には、改めて依頼書を送付しますので、期間が短く恐れ入りますが、別紙推薦者一覧は、平成 29 年 10 月 5 日（木）までにご提出ください。

記

1. 投票区と人数

投票区 施設名	投票管理者	投票立会人
第 8 投票区 神興小学校体育館	1 人	2 人
第 9 投票区 中央公民館	1 人	1 人

2. 投票日及び投票時間 平成 29 年 10 月 22 日（日）午前 7 時～午後 8 時

3. 報 酬 等

投票管理者 報酬 12,600 円（うち所得税額 385 円）

費用弁償 2,000 円

投票所立会人 報酬 10,700 円（うち所得税額 327 円）

費用弁償 2,000 円

4. そ の 他 昼食・夕食は当方で準備します。

※ 連絡・提出先 福津市選挙管理委員会事務局（総務課内）
電話 43－8196（直通）
担当：笹田・香田

別表（各投票区内の行政区）

投票区名	行政区名
第8投票区	冠、小竹、東福岡1、東福岡2、東福岡3、東福岡4、東福岡5、東福岡6、東福岡7、東福岡8、東福岡9、東福岡10、東福岡11、高平
第9投票区	手光、光陽台4、光陽台5、光陽台6

(別 紙)

推薦者一覧

(協議会名：神興地域郷づくり推進協議会)

○投票管理者

投票区	氏名	住所	電話番号
8			
9			

○投票立会人

投票区	氏名	住所	電話番号
8			
8			
9			

上記のとおり推薦します。

年 月 日

神興地域郷づくり推進協議会

会長 _____

平成29年9月29日

郷づくり推進協議会各位

福津市長 原 崎 智 仁
(都市整備部都市管理課)

都市計画マスタープラン策定に関する意見交換会について
お詫びとお知らせ

仲秋の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。平素より市都市計画行政の推進に格別のご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、先にご案内しておりました、9月16日(土)開催の意見交換会は台風18号の接近が予想されたため中止いたしました。中止を知らずに来場された方には、会場における中止の表示も無くご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

市では本年度、地域の生活環境等に関する計画である都市計画マスタープランを策定することとしており、昨年郷づくり推進協議会の皆様の協力を得て実施させていただきました総合計画地域別意見交換会でいただいたご意見を踏まえ、改めて市民の皆様とまちづくりに関する課題や進むべき方向性を共有するため開催させていただくものです。

事前の受付は必要ありませんので、ご多忙とは存じますが何卒ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、当日の託児は事前予約制(料金300円)で行いますので、ご希望の方は10月10日(火)までに下記担当者まで連絡をお願いします。

記

開催日：平成29年10月14日(土)

時 間：午後1時30分より

場 所：市立図書館 2階 研修室1

お問合せ先

都市整備部 都市管理課 計画係

電話：62-5036

担当：城野・姫野

市議会議員選挙を年末年始に実施しないことを求める陳情書（案）

陳情者 住所

代表者

地域郷づくり推進協議会
会長 印

地域郷づくり推進協議会
会長 印

地域郷づくり推進協議会
会長 印

地域郷づくり推進協議会
会長 印

地域郷づくり推進協議会
会長 印

地域郷づくり推進協議会
会長 印

地域郷づくり推進協議会
会長 印

地域郷づくり推進協議会
会長 印

陳情趣旨

4年に一回行われる市議会議員選挙は、市民の代表を選ぶ大事な選挙である。

しかし、毎回選挙投票率は低下、平成18年12月24日60.02%、平成22年12月26日51.22%、平成26年12月28日47.05%と半数に及ぶ市民が投票に行かない結果となっている。原因として年末選挙があると考え、12月という繁多な時期であり、市民の関心の薄さをより増長する結果となっている。

市政の関わりは、最終的に選挙によって行うことしかできない。有権者としては、一票を投ずる方の政治姿勢を熟慮する時間も必要である。年末年始の慌ただしさの中では、多くの有権者が選挙に関心をもつことができないと考える。

また、選挙を行うには、多くの市民が関わっている。選挙公報の配布、期日前投票及び選挙当日の立会い・選挙開票事務などは、市の募集や自治会に依頼をされている。

選挙日程は、公職選挙法で定められているとはいえ、年末年始の開催ではサポートする市民の「痛み、苦しみ」を生んでいることも事実である。

陳情項目

市議会議員選挙を年末年始に実施しないことを望むものである。

平成29年 月 日

福津市議会議員 梶村 公彦 様